

碧南市民憲章30年のあゆみ

- | | |
|------------|--|
| 昭和49. 4. 7 | 市民憲章制定。市民憲章推進協議会発足 |
| 49. 4. 10 | 市民憲章PRと緑化推進運動の一環として市民憲章文入り花の種子を小・中学校、幼稚園、保育園等へ配布 |
| ~4.13 | |
| 49. 5. 1 | 生徒手帳用憲章文を3,000部作成し、中学生に配布 |
| 49. 5. 2 | 昭和49年度総会を開催 |
| 49. 9. 1 | 市民会館前広場にて市民憲章碑除幕式 |



市民憲章シンポジウム開催



- | | |
|----------|--|
| 49.10. 8 | 市民憲章板を市役所、野田児童公園の2ヶ所に設置 |
| 49.10.16 | 市民憲章の周知、唱和用として市民憲章パネルを小・中学校、高校、公民館等公共施設に設置 |
| 49.10.30 | 教室掲示用市民憲章印刷物を中学校70クラスに配布 |
| 49.11.11 | 全国市民憲章運動連絡協議会に加入 |
| 49.12. 7 | 善行等市民憲章的実践者及び実践事項を調査 |
| 50. 1. 5 | 新春防火たこあげ大会に協賛（以降、毎年協賛） |



50. 4. 5 市民植木市に協賛、苗木の無料配布（以降、毎年協賛）



昭和50. 4.28 家庭用市民憲章印刷物を全戸配布
50. 5.20 昭和50年度総会を開催
50. 7.17 市民憲章実践者表彰規程を常任委員会で決定
50.12.17 市民憲章ポケットカレンダーを市民に配布（以降、平成元年度まで実施）
51. 4. 8 昭和51年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人30名
講演会 講師 中日新聞編集局 足立省三氏
演題「地域住民と新しいまちづくり」
51. 4.14 市民憲章推進ポスターを600枚作成し、各種団体、公共施設に配布
51. 5. 5 市民憲章板を碧南緑地公園に設置
碧南緑地公園の完成を記念して開催された学童写生大会（緑化推進写生大会）に協賛
(以降、毎年協賛)



51. 5.21 市民憲章シンボルマーク決定



51. 6. 6 油ヶ渕写生大会に協賛（以降、毎年協賛）



51年度 市民憲章板を油ヶ渕遊園に設置



昭和 52. 2.16	市民憲章推進作文入賞者選考会 応募点数348点
52. 3. 1	「碧南市民憲章—その心と生いたちー」を1,000部作成し、各種団体に配布
	
52. 3. 3	市民憲章推進作文入賞者36人を常任委員会で表彰
52. 4. 4	「緑いっぱい花いっぱい運動」の一環として、新入学児童に花の種子を配布（以降、平成15年度まで実施）
52. 5. 12	昭和52年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人14名、団体4 計18 講演会 演題「豊橋市民愛市憲章運動の現状」 「碧南市民憲章—私たちの作文集ー」を350部作成し、各種団体、公共施設に配布
52. 7	市民憲章板を羽久手公園、源氏神明公園に設置
52. 8	市民憲章推進習字作品募集及び展示（小学生、中学生） 
52. 9. 8	市民憲章推進パンフレット「みんなで作った市民憲章の輪をひろげよう」を2,000部作成し、各種団体、公共施設に配布
52.12. 2	市民憲章視察研修のため福井県大野市大野地区まちづくり推進委員が来庁
53. 4.25	昭和53年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人16名、団体2 計18 講演会 講師 中部総合開発推進委員会 常任幹事 足立省三氏 演題「市民憲章と新しい連帯を考える」
53. 5.12	エチケット袋を20,000袋作成し、市民に配布
53. 5.19	市民憲章啓発用の文字入り鉛筆を作成し、児童、生徒に配布
53.10.17 ～10.31	市民憲章推進習字・ポスター入賞作品を展示。市役所玄関ロビー、ユニー碧南店等にて（以降、昭和62年度まで実施）
53.11.20	市民憲章の5本の柱ごとに分科会を開催
54. 3	市民憲章板を天王児童公園、臨海公園（野球場）に設置
54. 4.24	昭和54年度総会を開催
54. 5. 2	市民憲章実践者を表彰 個人9名、団体6 計15
54. 5. 2	市民憲章制定5周年記念事業 講演会 講師 川上哲治氏 演題「私の野球人生」 少年野球教室、指導者講習会を開催 講師 川上哲治氏（5/3）



- 昭和 55. 3.31 市民憲章碑を宮後公園に設置
55. 5.20 昭和55年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人16名
講演会 講師 中部新報社 代表取締役 坂田佳代氏
演題「わがふるさとへきなん～地方新聞20余年を経た人と町づくり～」
55. 6.11 市の花「ハナショウブ」の街頭配置事業に協賛 (以降、昭和57年度まで協賛)
～6.27
- 55.10. 2 市民憲章の5本の柱ごとに分科会を開催
- 55.10.24 市民憲章PR用シート(下敷)を2,000枚作成し、児童、生徒に配布
56. 3 市民憲章板を市内10ヶ所に設置 (須磨海岸緑地、沢渡公園、末広公園、栄公園、末広東公園、伏見公園、日進公園、日進南公園、碧公園、市民病院グランド)
56. 5.26 昭和56年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人23名、団体11 計34
協議会内に「碧南の彫刻のあるまちづくり専門部会」を設置
講演会 講師 中部デザイン協会常務理事 小山太郎氏
演題「うるおいのある町づくり」
56. 6. 2 市民憲章唱和用紙を2,000部印刷、各種団体、公共施設に配布
56. 9. 1 碧南の彫刻のあるまちづくり専門部会を開催 (56年度計3回開催)
57. 4. 1 緑化作品コンクールに協賛 (以降、平成11年度まで協賛)
～5.10
57. 4.13 市民憲章手帳を1,500冊作成して、小学校6年生に配布 (昭和58年度まで実施)
57. 5.18 昭和57年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人21名、団体12 計33
協議会内に「へきなんのまつり専門部会」を設置
講演会 講師 日本民俗学会評議員 田中義広氏
演題「地域のまつりの意味」
57. 7. 9 碧南の彫刻のあるまちづくり専門部会を開催 (57年度計3回開催)
57. 7.15 へきなんのまつり専門部会を開催 (57年度計4回開催)
57. 7.29 530運動推進部会を開催 (57年度計2回開催)
57. 8.31 市民憲章碑を碧南中央駅前に設置
- 57.10. 4 緑化推進生垣コンクールに協賛 (以降、平成9年度まで協賛)
～10.22
- 57.11.21 1万人参加の空カン拾い運動に協賛



昭和 58. 1. 6	碧南の彫刻のあるまちづくり専門部会がまとめた「碧南の彫刻のあるまちづくり具現化への提言」を市長に提出
58. 3.29	へきなんのまつり専門部会がまとめた「調査活動の中間報告」を市長に提出
58. 3.31	協議会内に野外彫刻設置推進部会、彫刻設置選考委員会を設置 ※野外彫刻設置推進部会 彫刻設置を計画的に進めるべく審議する組織で、主に設置場所の選定、市民の反応の把握を行う。市民団体、市の代表者で構成 ※彫刻設置選考委員会 彫刻設置にかかる具体的な作家、作品を公正な立場で審議し決定する組織。ほかに彫刻設置についての助言指導、情報の提供を行う。美術評論家及び市民団体、市の代表者で構成 選考委員のうち、美術に関する有識者 酒井忠康 氏 神奈川県立近代美術館専門学芸員・美術評論家 陰里鉄郎 氏 三重県立美術館長・美術評論家 米倉 守 氏 朝日新聞東京本社美術担当編集委員・美術評論家
58. 4.14	野外彫刻設置推進部会を開催（58年度計8回開催）
58. 5. 8	第1回「あつまりんへきなん」に協賛（以降、平成9年度まで協賛）
58. 5.19	昭和58年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人16名、団体5 計21
58. 6. 1	野外彫刻設置推進部会、彫刻設置選考委員会を開催 昭和58年度彫刻設置場所として臨海体育館周辺を、作家として堀内正和氏を選定
58. 6.29	へきなんのまつり専門部会を開催（58年度計5回開催）
58. 9.30	野外彫刻設置推進部会、彫刻設置選考委員会を開催 昭和59年度彫刻設置場所として文化会館はじめ3ヶ所の候補地を、作家として佐藤忠良氏を選定
58.10. 1	昭和58年度彫刻（第1作）「進む形」（堀内正和作）を臨海体育館前に設置 講演会 講師 選考委員 米倉守氏 演題「地域社会と美術」
58.10. 4	講演会 講師 彫刻家 佐藤忠良氏 演題「彫刻と私」 同氏より昭和59年度彫刻設置場所として文化会館前を希望
58.11.20	1万人参加の空カン拾い運動に協賛
58.12.27	市民憲章碑を碧南海浜水族館に設置
59. 1.27	碧南市民憲章視察研修のため静岡県新居町民憲章推進協議会委員が来庁
59. 2.21	碧南市民憲章視察研修のため知立市民の誓い推進協議会委員が来庁



昭和59. 3. 1 「碧南の彫刻のあるまちづくり」を1,500部作成し、市民に配布



59. 3 市民憲章板を雇用促進平山宿舎に設置

59. 5. 1 野外彫刻作品写真展を開催 図書館ロビーにて

~5.30

59. 5.31 昭和59年度総会を開催

市民憲章実践者を表彰 個人18名、団体1 計19

講演会 講師 名城大助教授 池田芳一氏

演題「都市とまつりと人間と」

市民憲章制定10周年記念誌「みんなの約束 明るい郷土」を発行 1,000部



59. 6. 2 野外彫刻写真展を開催 文化会館展示室1にて

~6.29

59.10. 4 楽しい美術講座 I 「さまざまな美にふれて」を開催 全8回 文化会館にて

~12.13

59.10. 7 野外彫刻推進部会視察 滋賀県立近代美術館・びわこ現代彫刻展

まちづくりの集いに協賛

59.10.13 6万人参加の空カン拾い運動に協賛（以降、平成元年度まで協賛）

59.11.18 昭和59年度彫刻（第2作）「ジーンズ・夏」（佐藤忠良作）を文化会館前に設置

59.11.25 市民憲章制定10周年記念事業

彫刻シンポジウム開催

講師 佐藤忠良氏、福田繁雄氏 他

「まちづくりのなかの彫刻」

59.11.25 彫刻のあるまちづくり しおりを4,000枚印刷、各種団体、公共施設に配布

59.12 市民憲章板を道場山西公園に設置

60. 2.16 まちの文化講演会共催

講師 美術評論家 陰里鉄郎氏

60. 3 広報へきなんに「市民憲章実践者の提言」を掲載 全7回

60. 3. 6 野外彫刻設置推進部会を開催

昭和60年度彫刻設置場所等を審議し、碧南中央駅周辺、作家として小田襄氏を選定

昭和 60. 5.23	昭和60年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人16名、団体3 計19 講演会 講師 名古屋市博物館長 浅井嶽一氏 演題「官僚と首長」
60. 6. 6 ～7.14	楽しい美術講座II 「かたちの世界」 を開催 全6回 文化会館にて
60. 6.29 ～7.5	小田襄展「彫刻と版画」 を開催 文化会館展示室1・2にて
60. 7. 6 ～7.12	堀内正和展を開催 文化会館展示室1にて
60. 9.22	まちづくりの集いに協賛
60.10.13	横山ノック氏講演会協賛
60.11.26	野外彫刻設置推進部会、彫刻設置選考委員会を開催 昭和61年度、62年度彫刻設置場所等を審議し、昭和61年度市役所前に決定、 昭和62年度新川公民館前に決定。作家の選定依頼をする。
60.11.27	昭和60年度彫刻（第3作）「風景の調和」（小田襄作）を碧南中央駅前に設置 まちの文化講演会共催 講師 詩人 吉増剛造氏 演題「外国体験と私+詩の朗読」
60.12. 3 ～12.15	小田襄作品写真展開催 東海銀行碧南支店にて
61. 2. 7 ～2.23	碧南の彫刻のあるまちづくり作家展を開催 名古屋トヨペット碧南営業所にて
61. 3	彫刻のあるまちづくりしおり8,400枚、絵葉書3,000枚、作品説明書3,200枚を印刷 各種団体、公共施設に配布
61. 3.17	昭和61年度作家 新妻実氏が市役所前を視察
61. 5.29	昭和61年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人20名、団体4 計24 講演会 講師 愛知教育大学教授 星 永俊氏 演題「21世紀に向けての地域づくり」
61. 6.28	講演会 講師 彫刻作家 新妻実氏 演題「僕の生活・僕の彫刻」
61. 6.28 ～7.3	新妻実展「石彫作品18点」を開催 文化会館展示室2にて
61.11. 6 ～11.9	第1回市内若手彫刻作家展を開催 文化会館展示室2にて
61.11. 8	講演会 講師 松本光司氏 演題「彫刻への招待」
61.11.21	野外彫刻設置推進部会、彫刻設置選考委員会を開催 昭和63年度彫刻設置場所等を審議し市民病院前に決定。作家の選定依頼をする。
61.11.22	昭和61年度彫刻（第4作）「眼の城'86」（新妻実作）を市役所前に設置 まちの文化講演会共催 講師 美術家 村上善男氏 演題「“津軽からのメッセージ” 美術・音楽をめぐって」 ゲスト 津軽三味線 岡田修氏
62. 1.10	昭和63年度作家 環境造形Qが市民病院前を視察
62. 1.26	昭和62年度作家 山本正道氏が新川公民館前を視察
62. 2.19	野外彫刻設置推進部会名古屋市視察及び推進部会開催

昭和62. 5.30 ～6.5	碧南の彫刻のあるまちづくり作家パネル展を開催 文化会館展示室1にて
62. 6. 2	昭和62年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人18名、団体5 計23 講演会 講師 サワダ消費者経済研究所所長 澤田富之介氏 演題「ニューメディア社会のいき方」
62. 6. 6 ～6.12	山本正道彫刻展を開催 文化会館展示室1にて
62. 6. 6 ～7.5	第1回彫刻ゼミナールを開催 全5回 文化会館他にて
62. 7. 1 ～7.31	山本正道パネル展を開催 新川公民館にて
62. 9. 5 ～10.3	第1回造形教室を開催 全5回 新川公民館にて
62. 9.29	野外彫刻設置推進部会視察 内海フォレストパーク、半田市野外彫刻等
62.10.16	市町村文化行政研修会参加のため神奈川県秦野市へ
62.11.13	野外彫刻設置推進部会、彫刻設置選考委員会を開催 昭和64年度彫刻設置場所等を審議し、棚尾小学校正門南空き地に決定。作家の選定依頼をする。
62.11.14	昭和62年度彫刻（第5作）「樹と少女」（山本正道作）を新川公民館前に設置 まちの文化講演会共催 講師 美術家 池田満寿夫氏 演題「マルチの生き方」
62.11.30	第1回市内野外彫刻めぐりを開催（市役所、文化会館、体育館、碧南中央駅、新川公民館）
62.12. 6	碧南市健康を守る会20周年記念「道標鳩」（柳原義達作）を保健センター前庭に設置
63. 2. 6 ～2.25	環境造形Q写真展を開催 文化会館展示室2にて
63. 4. 8	昭和63年度彫刻（第6作）「スパイラル」（環境造形Q作）を市民病院前ロータリーに設置
63. 5. 1	市制40周年記念「ヘルシーゲート」（福田繁雄作）を臨海野球場前に設置
63. 5. 1 ～5.5	市制40周年記念「ヘルシーフェスティバル」に協賛
	
	
63. 6. 1	昭和63年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人12名、団体6 計18 講演会 講師 元岡崎市教育長 鈴村正弘氏 演題「コミュニティ今昔」
63. 6.17 ～7.10	彫刻ゼミナールIIを開催 全5回 文化会館他にて
63. 6.18 ～7. 1	野外彫刻「樹と少女」、「スパイラル」写真展を開催 文化会館展示室1にて
63. 7. 2 ～7.31	碧南の彫刻のあるまちづくり写真展を開催 新川公民館にて

昭和 63. 7.24	第2回市内野外彫刻めぐりを開催 (文化会館、市役所、碧南中央駅、保健センター、臨海野球場、体育館、新川公民館、市民病院)
63. 7.27	昭和64年度作家 加藤昭男氏が棚尾小学校正門前広場を視察
63. 8. 2 ～8.9	第2回造形教室 (アルミ鋳造) を開催 全3回 文化会館他にて
63. 9.24 ～10.7	野外彫刻絵画コンテスト作品展示会を開催 文化会館展示室1・2にて (以降、平成11年度まで開催)
63.11.19 ～11.24	第2回市内若手彫刻作家展「四人展」を開催 文化会館展示室2にて
63.11.19 ～11.25	彫刻のあるまちづくりフォトコンテスト作品展示会を開催 文化会館展示室1にて (以降、平成11年度まで開催)
63.11.27	野外彫刻設置推進部会視察 滋賀県立近代美術館
63.12. 1	国際野外彫刻シンポジウム・碧南第1回実行委員会
平成 元 . 1	「碧南の彫刻のあるまちづくり第2集」を作成し、市民に配布



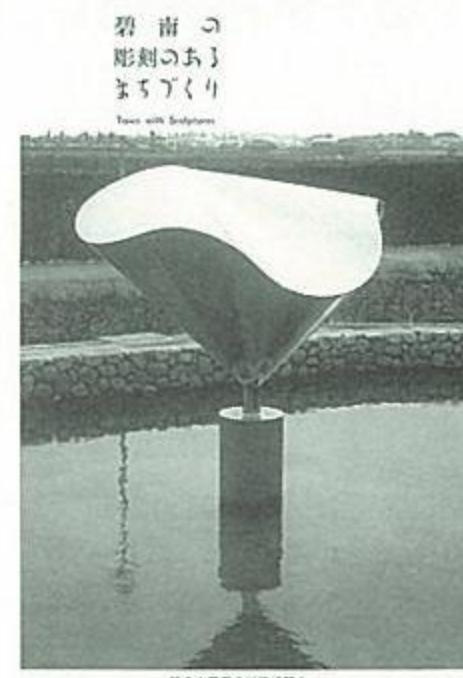
元 . 2.26 ～3.12	第3回造形教室を開催 全2回 新川公民館にて
元 . 3. 3	国際野外彫刻シンポジウム・碧南第2回実行委員会
元 . 3.18 ～3.31	野外彫刻パネル展・アルミ彫刻作品展を開催 文化会館展示室2にて
元 . 3.27	市民憲章碑を市民病院に設置
元 . 6. 1	市民憲章制定15周年記念誌「みんなの約束 明るい郷土」を発行



元 . 6. 3 ～6.15	加藤昭男彫刻展を開催 文化会館展示室1にて
元 . 6. 3 ～6.25	彫刻ゼミナールⅢを開催 文化会館視聴覚室にて
元 . 6. 6	平成元年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人6名、団体4 計10 講演会 講師 (財) 東海銀行国際財団 専務理事 堀晃明氏 演題「世界の中の日本人」

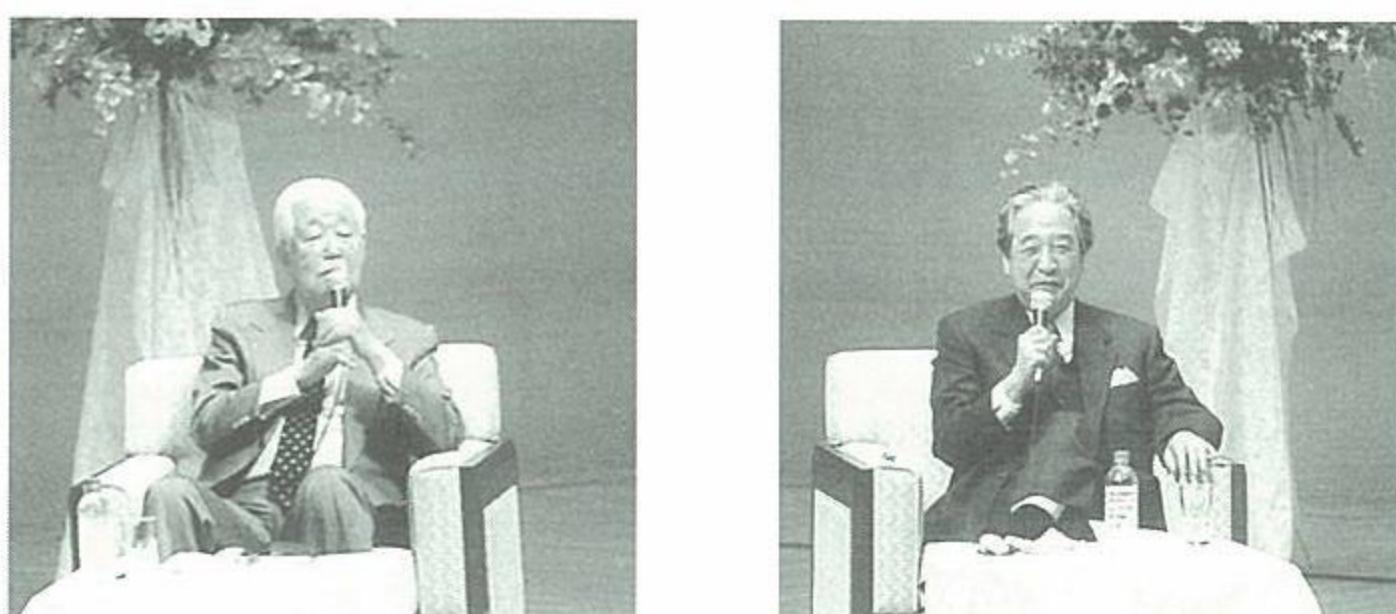
平成元 . 7.16 ～8.27	<p>「国際野外彫刻シンポジウム・碧南」を開催 市内彫刻めぐり (7/23)、造形教室 (8/6)、彫刻サミット (8/19)、 野やき (8/27) 碧南緑地にて</p> <p>※彫刻サミット 「地方自治体における野外彫刻－都市空間とアメニティー」をテーマとし、全国の野外彫刻先進都市を招きサミットを開催した。</p> <p>参加発表都市 札幌市、仙台市、八王子市、横浜市、長野市、神戸市、 宇部市、碧南市</p> <p>※国際野外彫刻シンポジウム・碧南 「海と碧と彫刻」をテーマに、国内の大学で推薦された彫刻専攻留学生2名、姉妹都市提携エドモントン市招待作家2名、碧南市若手彫刻家2名、計6名が碧南緑地を製作場所として、それぞれが43日間にわたり製作過程から完成までを一般公開</p>
元 . 9. 3	街角の考現学（展示会、講演会）を開催 文化会館にて
元 . 9.24	街角の考現学（路上視察、みて歩き会）を開催 伏見屋、平七地区にて
元 .11.18 ～12. 1	国際野外彫刻シンポジウム・碧南パネル展を開催 文化会館展示室2にて
元 .11.30	平成元年度彫刻（第7作）「とのさまバッタ」（加藤昭男作）を棚尾小学校正門前広場に設置
元年度	市民憲章碑を明石公園に設置
2. 4.12 ～5.19	彫刻パネル展を開催 棚尾公民館、大浜公民館、東海銀行にて
2. 5.31	平成2年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人10名、団体5 計15 講演会 講師 元小学校教諭 郷土史劇作家 詩人 山崎正広氏 演題「ふるさとの哲人に学ぶ－清沢満之と伊藤証信－」
2. 6. 1	彫刻のあるまちづくり第2期策定委員会を設置
2. 6. 2 ～6.14	多田美波彫刻展を開催 文化会館展示室1にて
2. 6. 2 ～7. 1	彫刻ゼミナールIVを開催 文化会館視聴覚室にて
2.10. 9	「彫刻のあるまちづくり第2期について」を市長へ提言
2.11.27	平成2年度彫刻（第8作）「晃」（多田美波作）を油ヶ瀬遊園地に設置
2.12. 9	彫刻視察研修会 名古屋市若宮大通公園他へ
3. 5.30	平成3年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人26名 講演会 講師 著述家 岡本信也氏 演題「くらしの観察」
3. 6. 1 ～6.13	鈴木実彫刻展を開催 文化会館展示室1にて
3. 6. 2	市内野外彫刻めぐりを開催
3. 6. 8	1日彫刻ゼミナールを開催 文化会館視聴覚室にて
3. 6.25 ～7.21	彫刻パネル展を開催 中部公民館、農業者コミュニティセンターにて
3. 8. 8 ～9.29	街角の考現学パネル展を開催 南部市民プラザ、鷺塚公民館にて
3.12.16	平成3年度彫刻（第9作）「HEKINAN或る家族の肖像」（鈴木実作）を日進ポケット広場に設置

- 平成 4. 6.20 澄川喜一彫刻展を開催 文化会館展示室1にて
～7. 2
4. 6.25 平成4年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人40名、団体5 計45
講演会 講師 三重県立美術館 館長 陰里鉄郎氏
演題「碧南・彫刻設置10年をふりかえって」
4. 9.13 油ヶ渕釣り大会に協賛（以降、毎年協賛）

4. 9.30 彫刻写真パネル展を開催 碧南高校文化祭にて
～10. 5
- 4.10. 1 第1回野外彫刻ファミリー・フォトコンテストを実施
～10.31
- 4.11.30 平成4年度彫刻（第10作）「TO THE SKY」（澄川喜一作）を城山ポケット広場に設置
4年度 市民憲章板を下山公園、水源公園に設置
5. 6.22 平成5年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人28名
講演会 講師 名古屋工業大学教授 若山滋氏
演題「都市と人間の絆」
5. 7.10 向井良吉彫刻展を開催 文化会館展示室1、市民図書館にて
～ 9.19
5. 7.17 平成5年度彫刻（第11作）「碧南」（向井良吉作）をへきなん芸術文化村に設置
5年度 市民憲章板を川口公園、尾城公園に設置
6. 4. 1 彫刻冊子「碧南の彫刻のあるまちづくり（第1版）」及びポスターを作成

6. 6.23 平成6年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人18名、団体10 計28
6. 7. 9 下川昭宣彫刻展を開催 文化会館展示室1にて
～7.22
- 6.10.23 土岐市制40周年彫刻サミット研修会に山中会長がパネラーとして参加
- 6.11. 3 平成6年度彫刻（第12作）「夏引」（下川昭宣作）を川口公園に設置

平成 6.11. 9	市民憲章制定20周年記念事業 講演会 講師 エッセイスト 佐藤慶女氏 演題「女からみた、いい男 いい生き方」を開催 芸術文化ホール・エメラルドホールにて
7. 6.23	平成7年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人21名、団体3 計24 講演会 講師 (財) 日本モンキーセンター動物園長 小寺重孝氏 演題「サルからのメッセージ」
7. 8.12	黒川晃彦彫刻展を開催 文化会館展示室1にて
7. 9.29	彫刻先進地 広島県瀬戸田町「せとだビエンヌアーレ」視察
7.11. 3	平成7年度彫刻 (第13作) 「ロンド」(黒川晃彦作) を千福ポケット広場に設置
8. 4. 1	彫刻冊子「碧南の彫刻のあるまちづくり (第2版)」を作成
	 <p>HORIUCHI masakazu SATO churyo ODA jo NIIZUMA minoru YAMAMOTO masamichi GROUP Q KATO akio TADA minami SUZUKI minoru SUMIKAWA kiechi MUKAI ryokichi SHIMOKAWA akinobu KUROKAWA akihiko YANAGIHARA yoshio FUKUDA shigeo KUNISHIMA seiji Karen Stocker Charles Worthen Chi Chabg Elizabeth Medowell MURAKAMI akihiko ISHIKAWA hiroaki KATO tomohiko MATUMOTO koji</p>
8. 6.25	平成8年度総会を開催 市民憲章推進協議会会长山中寛三氏退任、新会長に樅山善久氏(商工会議所会頭)就任 市民憲章実践者を表彰 個人28名、団体4 計32 講演会 講師 名古屋文理短期大学 助教授 田中正氏 演題「渴きと生きがい」
8年度	下川昭宣氏「夏引」ミニ作品展を開催 中部図書館にて
9. 6.26	平成9年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人25名 講演会 講師 (有)イメージアップ 代表 井坂勝美氏 演題「色・心・ビジネスを語る」
9年度	市民憲章推進のため小学校新入学児童に野外彫刻しおりを配布(以降、平成11年度まで実施) 下川昭宣氏「夏引」ミニ作品展を開催 中部図書館にて
10. 7. 2	平成10年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人25名、団体4 計29 講演会 講師 初蝶主宰 小笠原和男氏 演題「我れかく生きたりの証し」 －俳句という日本固有の文芸を通して－
11. 6.22	平成11年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人17名、団体4 計21 講演会 講師 版画家 デイヴィッド・ストーンズ氏 演題「版画を通しての日本」
11.11.13	全国市民憲章運動連絡協議会総会及び市民憲章運動推進第34回全国大会に参加 豊田市民文化会館にて

平成 12. 1.23 市民憲章制定25周年記念事業
芸術文化村名誉村長 齋藤茂太氏、哲学たいけん村名誉村長 梅原猛氏による「新春放談
旅・酒・文化」(コーディネーター 哲学たいけん村無我苑顧問 久野昭氏)に共催
芸術文化ホール・エメラルドホールにて



12. 6.29 平成12年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人33名、団体4 計37
通年展開事業として、「市民憲章は碧南市民のこころ 美しいまちづくり 花いっぱい
運動」とする。(以降、平成14年度まで)

講演会 講師 お洒落園芸プロデューサー 坂梨一郎氏
演題「心の癒しにつながる花とみどり」

12. 8. 4 野外彫刻フォトコンテストに協賛 (以降、毎年協賛)
～13.2.1

12. 9. 1 野外彫刻絵画コンテストに協賛 (以降、毎年協賛)
～9. 8

12.10.25 ハンギングバスケット展に協賛 (以降、毎年協賛)
～10.31



13. 2 市民憲章碑を市役所庁舎前に設置

13.10 平成3年度彫刻 (第9作) 「HEKINAN或る家族の肖像」が風雨等により腐食したため、
作家鈴木実氏と相談

13. 6.26 平成13年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 会長賞1名、個人40名、団体2 計43

講演会 講師 芸術工学博士 中京女子大学・同短期大学部 学長 谷岡郁子氏
演題「2005年国際交流都市碧南デビュー⑥作戦」



平成 13.10.24 ～10.28	コンテナガーデンコンテストに協賛（以降、毎年協賛）
13.11. 1	市民憲章推進協議会会长樅山善久氏退任、新会長に永坂隆一氏（商工会議所会頭）就任
13.11. 6	県下住民憲章活動推進担当者会議を碧南市にて開催
14. 7. 4	平成14年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人43名、団体1 計44 講演会 講師 小原和紙工芸作家 加納俊治氏 演題「藤井達吉先生の生きかた」
	
15. 3	市民憲章板をあおいパークに設置
15. 5.14	平成4年度彫刻（第10作）「TO THE SKY」の作家 澄川氏来碧。 「設置当初に比べ、住居、店舗の新改築を始めとする彫刻の周辺環境の変化が著しく、さらにふさわしい設置場所」をと、数か所の候補地を視察（碧南市文化振興プラン推進懇話会（会長 永坂隆一）の彫刻移設協議を受け、関係地区の町内会長、老人クラブ、PTA、学校関係者により候補地数か所を提案） その結果、感受性豊かな子どもたちの文化・芸術の感性を育んでもらおうと、設置場所に東中学校の正面玄関前を希望
15. 6.26	平成15年度総会を開催 市民憲章実践者を表彰 個人19名、団体3 計22 スローガンを「市民憲章は碧南市民のこころ こどもをみんなで育てよう」とする。 (以降、継続) 講演会 講師 京都教育大学名誉教授 俳人 坪内稔典氏 演題「言葉を楽しむ 俳句を楽しむ」
	
15. 8.25	平成4年度彫刻（第10作）「TO THE SKY」を東中学校の正面玄関前に移設
15.11. 8 ～11. 9	自主事業「親と子のふれあい遊び」を開催 幼児とその親を対象にしたリズム遊びや忍者遊びを実施（NPO法人 けんこうのわ碧の木に依頼）
	

- 平成 15.12.17 平成3年度彫刻（第9作）「HEKINAN或る家族の肖像」のブロンズ像を設置
16. 4 市民憲章推進のため中学新1年生生徒にクリヤーフォルダー（憲章文印刷、説明チラシ付き）
を配布（以降、継続実施）
16. 6.29 平成16年度総会を開催
市民憲章実践者を表彰 個人35名、団体6 計41
講演会 講師 クロアチア・エキスポ2005 プロジェクト代表
エドワード トウリプロヴィッチ 片山氏
演題「クロアチアの美しさ」
- 16.11. 1 市民憲章推進協議会会長永坂隆一氏退任、新会長に黒田昌司氏（商工会議所会頭）就任
- 16.11.13 自主事業「ボランティアと子供たち 一緒に遊ぼう」を開催
紙芝居・人形劇（ボランティアグループ 夢クラブに依頼）やエレクトーンを使った音
楽あそび（ボランティアグループ ひまわりに依頼）を実施
- ～11.14



- 平成17. 3 市民憲章制定30周年記念事業
記念誌「みんなの約束 明るい郷土」発行 1000部